

『たたら研究』

第36～40号 目次

第36・37号（1996年12月）

たたら吹製鉄の成立とその展開	竹広文明
広島県東城町における鉄穴地形の耕地化	赤木祥彦
11世紀初頭における日本の鉄生産量の推計	村上英之助
古代の遺跡出土鉄滓中のスラグ成分間の関係	佐々木 稔・赤沼英男
インドのウーツ鋼製造遺跡と採集物	山田義明
中沢・村上の往復書簡	村上英之助
江川流域の鉄穴分布と鉄穴経営の性格	土井作治
平成7・8年度たたら研究会大会報告	

第38号（1997年）

弥生・古墳時代の鉄器生産の一様相	野島 永
割沢鉄山現状地形調査報告	佐々木清文・羽柴直人
近世タタラの地価構造とその成因について -徳川日本における鉄と鋼の経済史（1）-	村上英之助
天保期八戸藩の鉄山収支について	斎藤 潔
山西省右玉県出土の「鉄刃銅鏡」	佐々木正治
「平成9年度 たたら研究会大会」参加記	大村紀久子
平成9年度 たたら研究会大会報告	

第39号（1999年3月）

近世日本の鉄生産量と農業での消費量について -徳川日本における鉄と鋼の経済史（2）-	村上英之助
近世前期、和鉄の生産と流通の基本形態	福田豊彦
達川鉱山の開発者たちについての短見	梁勝弼
出土関連遺物の組織解析結果の検討（その1） 潤崎遺跡出土鉄滓（5世紀中葉）および千駄ヶ谷5丁目遺跡出土鉄棒（江戸時代）の検討	金属文化研究会
たたら研究会創立40周年記念シンポジウム基調講演	
たたら研究会創立40周年記念シンポジウム討論	
平成10年度 たたら研究会大会報告	

第40号（2000年10月）

隅屋鉄山の販売量から見たコンドラチェフ循環 -徳川日本における鉄と鋼の経済史（3）-	村上英之助
中世の城館跡にみる鍛冶活動の性格	佐々木 稔
明治中期の鉄山経営-近藤家鑪手代の伺書より-	影山 猛
寄書 潤崎遺跡出土流状滓のミクロ組織解析結果、補論	金属文化研究会
平成11年度たたら研究会大会報告	
